

議案審議 (主なもの)



再編統合する世羅中央病院

世羅中央病院規約改正

世羅地域及び三原市北部地域の医療機能を高めるため、世羅中央病院と三原市立くい市民病院の機能を再編統合し、管理及び経営に関する事務を共同処理する為の規約改正を行った。

今後、くい市民病院は公立くい病院と改め、無床診療所として一次医療を担う。病床の45床は世羅中央病院に集約して、二次医療体制を充実させ、地域完結型の医療提供を目指す。再編期日はH22年4月1日。病床移動はH23年9月30日を目途とする。

公立くい病院にかかる新たな建設費用と営業経費は三原市において負担する。再編後の負担は、地域ごとの患者割合により算定し、数年後に見直しを行う。

人権擁護委員の推薦

和田 敬 治 氏 (世羅町上津田)

H22年3月31日で任期満了となる長谷川晃氏の後任として町が議会に意見を求めて法務大臣が委嘱します。
現在8名の方が人権相談、人権思想の啓発活動を行われています。

使用料・手数料の条例改正可決

○歳入査定を一元的に財政課で行う。 徴収しない。

○自治センター、せら文化センター・せらにシタウンセンターなどの公共施設使用料を町内居住者が非営利で利用する場合に使用料を
これまでの減免申請手続きをなくし、事務的に簡略化する事が目的。これまで260万程度あった収入が年間で約58万円の収入減となる見込み。

H21年度補正予算2690万円追加 (抜粋)

増額のもの

- ・障害者自立支援給付扶助 4,178万円
- ・私立保育園運営委託 (予算50名分→85名に) 1,334万円
- ・小中学校太陽光発電工事 (せらにし小 甲山中 世羅西中) 6,000万円

減額のもの

- ・美化センター (し尿処理) 事業入札残額 ▲3,063万円
- ・庁舎南館整備事業 ▲503万円
- ・県移譲分道路改良 (土津戸八幡線・東上原中原線) ▲1,413万円

陳情審査結果 8件中7件を採択

採 択

○未来を担う青少年が充実した教育が受けられるようにしてほしい。
(社) 広島県教育会世羅支部
会長 石 光 昭 也 (全員賛成)

○改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書の提出を。
広島司法書士会
会長 清 水 富美男 (全員賛成)

○核兵器廃絶を求める意見書採決と議会決議を。
日本労働組合総連合会
広島県連合会 三原地域協議会
議長 亀 田 睦 雄 (全員賛成)

○おおた保育所を存続してほしい。
大田地区振興会連絡協議会
会長 實 川 瀧 雄 (賛成10・反対4)

○大田道線の道路改良を早急に。
大田地区振興会連絡協議会
会長 實 川 瀧 雄 (全員賛成)

○来年度の補助金・事業委託金を昨年同額でお願いしたい。
世羅町老人クラブ連合会
会長 岡 田 国 雄 (全員賛成)

○黒川自治センター施設を移転し元小学校特別教室を増設してほしい。
黒川地区振興協議会
会長 竹 本 道 紀 (他15名 (全員賛成))

不 採 択

○くらし支える行政サービスの拡充をしてほしい。
広島県国家公務員労働組合共闘会議
議長 西山 義 治 (賛成4・反対10)